

塩浜営業所地質調査業務委託

特記仕様書

担 当	担当係長	課 長

令和8年8月

交通局

I 調査概要

1. 調査場所 川崎市川崎区塩浜2丁目2番1号
2. 調査期間 令和9年2月26日限り
3. 調査種目
・地質調査 一式

II 調査仕様

1. 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「敷地調査共通仕様書」(令和4年改定)による。なお、「敷地調査共通仕様書」の監督職員は監督員と読みかえるものとする。
2. 特記仕様
(1)項目は、番号に○印のついたものを適用する。
(2)特記事項は○印のついたものを適用する。
○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。
○印と※印のついた場合は、共に適用する。
(3)特記事項に記載の()内表示番号は、敷地調査共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
3. 参考資料
・建築工事監理指針

章	項 目	特 記 事 項			
1 一 般 共 通 事 項	①. 業務実績情報の登録	○適用する (1.1.4)			
	②. 主任技術者の資格又は能力	※ 地質調査技士 ・ 監督員の承諾する者 ・ < > (1.3.2)			
	3. 現場作業条件	・ < > (1.3.4)			
	④. 成果品その他	報告書提出部数	※ 3部	・ < >	(1.5.1)
		記録写真	○提出	現況写真	○提出 (1.5.1)
		CADデータ	○提出	電子データ	○提出

4 地盤調査	①. 一般事項	担当技術者 (4.1.2) ・ < > 基準点 ① 水準測量のベンチマーク (4.1.3) ・ 監督員の承諾を受けた敷地内又は周辺部にある移動のおそれのない固定物 ・ < > 基準点は、位置及び高さが確認できる写真を報告書に添付する 地盤情報データベースの登録 (4.1.5) ① 登録する ・ 登録しない ※ボーリング柱状図に記載する「ボーリング責任者」の資格は、地質調査技士を標準とする。																	
	②. ボーリング	掘削方法及び記号 (4.2.2) ※ ロータリー式ボーリング (RB) N値60を限度とし、50以上を5m以上確認する (※ ノンコアボーリング ・ < >) ・ 試掘 (TB) 掘削孔の埋戻し ※ セメントミルク等で埋め戻す (4.2.2) ・ < > 掘削位置、深さ及び孔径は、下表による (4.2.2) (4.2.3) <table><tr><th>位置番号</th><th>掘削方法の記号</th><th>掘削深さ(m)</th><th>掘削孔径</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">No.1</td><td rowspan="2">RB</td><td>GL±0～-10m</td><td>φ86</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>GL-10～-45m</td><td>φ66</td></tr><tr><td>No.2</td><td>RB</td><td>GL±0～-45m</td><td>φ66</td><td></td></tr></table> ボーリング孔を利用した調査及び試験を行う場合は、別表による (4.2.3) 試掘の寸法及び形状 ※ 図示 (4.2.3)	位置番号	掘削方法の記号	掘削深さ(m)	掘削孔径	備考	No.1	RB	GL±0～-10m	φ86		GL-10～-45m	φ66	No.2	RB	GL±0～-45m	φ66	
	位置番号	掘削方法の記号	掘削深さ(m)	掘削孔径	備考														
No.1	RB	GL±0～-10m	φ86																
		GL-10～-45m	φ66																
No.2	RB	GL±0～-45m	φ66																
③. サンプルング	(4.3.2) (4.3.3) (4.3.5) サンプルング採取位置、深さ、想定土質及びサンプラーの種別は、別表による 乱れの少ない試料の採取(試掘の場合を除く) (4.3.5) 粘土、シルト等の場合のサンプラー ・ 固定ピストン式シンウォールサンプラー (JGS 1221) (※ エキステンションロッド式 ・ 水圧式) ・ ロータリー式二重管サンプラー (JGS 1222) ・ ロータリー式三重管サンプラー (JGS 1223) 砂、砂質土等の場合のサンプラー ・ 固定ピストン式シンウォールサンプラー (JGS 1221) (※ エキステンションロッド式 ・ 水圧式 ・ ロータリー式三重管サンプラー (JGS 1223)																		

④ サウンディング

ブロックサンプリングの資料の採取 (JGS 1231)

- ・ 切出し式ブロックサンプリング
- ・ 押切り式ブロックサンプリング

種別 ※ 標準貫入試験 (4.4.2)

- ・ スクリューウェイト貫入試験
- ・ 機械式コーン貫入試験

試験位置 ※ ボーリング位置に同じ ・ < > (4.4.3)

試験深さ ※ ボーリング掘削深さに同じ ・ < > (4.4.3)

標準貫入試験の測定間隔 (4.4.4)

※ 地盤面より1mの深さから1m間隔 ・ < >

5. 地下水調査

試験位置、深さ及び掘削孔径は、下記による (4.5.3)

位置番号	試験深さ(m)	掘削孔径	備考

試験の種類 ※ 現場透水試験 (JGS 1314) (4.5.2) (4.5.5)

※ 非定常法 (※ 回復法 ・ 注水法)

- ・ 定常法
- ・ ()

6. 物理探査・検層

物理探査・検層の種類 (4.6.2)

- ・ 弾性波速度検層 (PS検層)
- ・ 常時微動測定

弾性波速度検層 (PS検層) の試験位置及び深さは、下記による (4.6.3)

位置番号	試験深さ(m)	備考

検層方法の種類 ※ ダウンホール方式 (4.6.4)

- ・ 孔内起振受振方式

常時微動測定の試験位置及び深さは、下記による (4.6.3)

位置番号	試験深さ(m)	備考

7. 載荷試験

高層建築物、免震構造の場合の周波数特性 (4.6.5)
・ < >

掘削孔径 ※ 86mm以上 ・ < > (4.6.5)

地中の水平動の測定
・ 地中で2箇所以上同時に測定を行う (4.6.5)

スペクトルの解析手法 ・ < > (4.6.5)

載荷試験の種別
・ 平板載荷試験 (4.7.2)
○ 孔内載荷試験
・ < >

試験位置 ※ 図示 ・ < > (4.7.3)

・ 平板載荷試験 ・ < > (4.7.2) (4.7.3)

試験位置の深さ及び試験最大荷重は、下記による

位置番号	試験深さ(m)	試験最大荷重(tf)	備考

反力装置 ※ 実荷重 ・ アンカー (4.7.3)

載荷方法 ※ 段階式載荷 ・ 段階式繰返し載荷 (4.7.3)

孔内載荷試験の試験位置の深さ及び掘削孔径は、下表による (4.7.4)

位置番号	試験深さ(m)	掘削孔径	備考
No.1	GL-5m	φ86	

試験の種類 (4.7.4)

- ※ プレッシュャーメータ試験
(・ 等分布荷重方式 1室型)
(・ 等分布荷重方式 3室型)
・ ボアホールジャッキ試験

8. 物理試験

試験の種別及び適用は、別表による (4.8.2)

9. 変形・強度試験

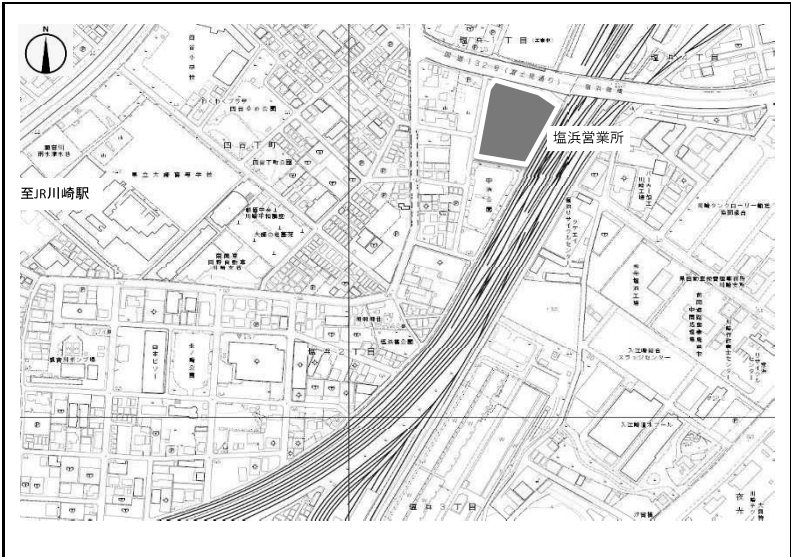
試験の種別及び適用は、別表による (4.9.2)

⑩ 圧密試験	試験の種別及び適用は、別表による	(4.10.2)
11. 安定化試験	安定化試験の種別 ・ CBR試験 ・ < > (4.11.2)	
	試料の採取位置 ※ 図示 ・ < > (4.11.2)	
	試料の採取深さ ※ (4.11.2)による ・ < > (4.11.2)	
	試験の種類 ・ 締め固めた土のCBR試験 (4.11.2) ・ 乱さない土のCBR試験	
12. 地盤改良関連の試験	試験の種別 ・ < > (4.12.1)	
	試験の方法 ・ < > (4.12.1)	
	報告事項 ・ < > (4.12.1)	
13. 建設発生土関連の試験	試験の種別 ・ < > (4.13.1)	
	試験の方法 ・ < > (4.13.1)	
	報告事項 ・ < > (4.13.1)	
⑭ 総合考察 (解析等調査業務)	※ (4.14.2)による総合考察を行う (4.14.2) ・ 既存ボーリング調査報告書についても加味する ・ 液状化の判定を行う ・ 地震応答解析、変形解析等の解析業務その他高度な検討業務を行う ()	
15. 報告書その他	柱状図の作成は (4.15.2) 「ボーリング柱状図作成及びボーリングコア取扱い・保管要領(案)・同解説」 (平成27年6月)による	
16. 迷走電流試験	指定位置については監督員の承認を得る	

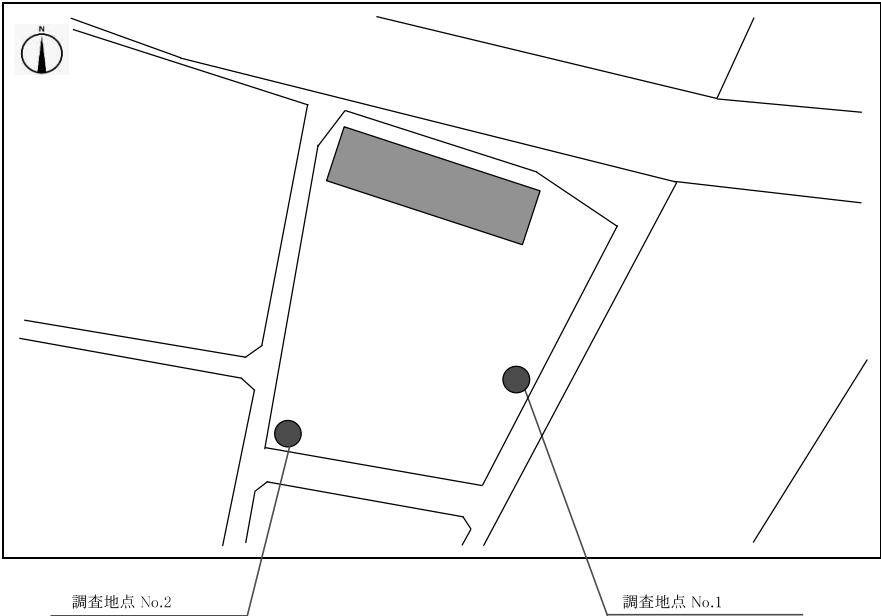
別 表

サンプリング			サンプリング種別			乱れの少ない試料				乱れた試料										合計
			・掘削位置番号			No.1	No.1			No.1	No.1								—	
			・想定採取土質			砂	シルト			砂	シルト								—	
			・想定採取深さ			5	10			4	15								—	
			・サンプラー			デニソ	デニソ			—	—									—
区分		試験名称	試験方法等																	
物理試験	(物理的性質試験)	土粒子密度	土粒子の密度試験	JIS A1202						○	○							2		
		含水比	土の含水比試験	JIS A1203						○	○							2		
		粒度	土の粒度試験	JIS A1204						○	○							2		
		液性限界	土の液性限界試験	JIS A1205						○	○							2		
		塑性限界	土の塑性限界試験	JIS A1205						○	○							2		
		細粒分含有率	土の細粒分含有率試験	JIS A1223																
		湿潤密度	土の湿潤密度試験	JIS A1225						○	○							2		
変形・強度試験	(力学的性質試験)	一軸圧縮	土の一軸圧縮試験	JIS A1216																
		一面せん断	圧密定体積一面せん断試験	JGS 0560																
			圧密定圧一面せん断試験	JGS 0561																
		三軸圧縮	非圧密非排水(UU)三軸圧縮試験	JGS 0521																
			圧密非排水(CU)三軸圧縮試験	JGS 0522	○													1		
			圧密排水(CD)三軸圧縮試験	JGS 0524																
			圧密非排水(CU)三軸圧縮試験 (間隙水圧を測定する)	JGS 0523																
		繰返し三軸	液状化強度特性試験	JGS 0541																
			動的変形特性試験	JGS 0542																
		ねじりせん断	ねじりせん断試験	JGS 0543																
圧密	段階載荷圧密	土の段階載荷による圧密試験	JIS A1217		○												1			
	定ひずみ速度載荷圧密	土の定ひずみ速度載荷による圧密試験	JIS A1227																	
安定化	CBR	締め固めた(乱した)土のCBR試験	JIS A1211																	
		乱さない土のCBR試験																		
備考：					試料の測定、採取深さについては監督員と協議すること。															

■案内図



■配置図



■委託概要

委託名 塩浜営業所地質調査業務委託
委託場所 川崎市川崎区塩浜2丁目2番1号
調査概要

■ロータリーボーリング

No. 1	調査深さ	GL±0	～	-45.0 m
サンプリング	乱さない試料	2 試料	(	-5.0 m -10.0 m)
掘削径	φ 86	GL±0	～	-10.0 m φ 66 -10.0 m ～ -45.0 m
標準貫入試験	45 回			
No. 2	調査深さ	GL±0	～	-45.0 m
サンプリング	乱さない試料	-	(	
掘削径	φ 66	GL±0	～	-45.0 m
標準貫入試験	45 回			

■現位置試験

標準貫入試験	90 回
孔内載荷試験	○

■室内試験

物理試験	○
土質試験	-
力学試験	○

■特記事項

- ・現場着手前に施工計画書(調査内容、実施工程表、緊急時連絡先、仮設計画図、安全管理計画)を提出し、監督員の承認を得ること。
- ・電気、水道、資材置き場、駐車位置などについては施設管理者との打合せによる。
- ・適切に作業範囲の区画・養生を行い、周りに粉塵や飛散を及ぼさないようにすること。
- ・作業中疑義が生じた場合は速やかに監督員に連絡し、協議すること。
- ・作業の安全対策を十分に行うと共に、職員・第三者等への安全対策を講ずること。
- ・作業範囲はガードフェンス等で囲い、関係者以外が進入することのないように配慮すること。
- ・現地調査作業完了期限 令和9年1月29日
- ・旅費交通費は、直接調査費×2.14%(上限値1,026(千円)まで)とする。

委託名	塩浜営業所地質調査業務委託	日付	2026年8月	No. 1	
図名	案内図、配置図、特記事項、委託概要	縮尺 NS			
川崎市まちづくり局施設整備部		担当課長	担当係長	照査	設計

委託依頼書受付番号
R8-C-11-14-1

担 任	担当係長	担当課長	担 任	担当係長	担当課長	担 任	担当係長	担当課長	部 長

地 質 調 査 業 務 委 託 内 訳 書

委 託 名	塩浜営業所地質調査業務委託
-------	---------------

調 査 場 所	川崎市川崎区塩浜 2 丁目 2 番 1 号
---------	-----------------------

委 託 期 間	令和9年2月26日限り
---------	-------------

委 託 概 要

I 一般調査業務
1 機械ボーリング等
・ ボーリング 2か所 φ 86・ φ 66 (GL-45m)
・ デニソンサンプリング
・ 標準貫入試験
・ 孔内載荷試験
2 室内土質試験
3 解析等調査(直接調査費分)
II 解析等調査業務
1 解析等調査
・ 断面図等の作成、総合解析とりまとめ等

(設計年月)

令和8年8月設計

[illegible]

業 務 価 格			十億			百万			千			円
消 費 税 等 相 当 額			十億			百万			千			円
委 託 料			十億			百万			千			円

種目別内訳

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
I	一般調査業務費						
A	直接調査費		1	式			
B	間接調査費		1	式			
C	諸経費		1	式			
II	解析等調査業務費						
D	解析等調査業務費		1	式			
	業務価格		1	式			
	消費税等相当額		1	式			消費税率10%
	委託料		1	式			

科目別内訳 I 一般調査業務費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
A	直接調査費						
1	機械ボーリング等	サンプリング 標準貫入試験 孔内載荷試験共	1	式			
2	室内土質試験		1	式			
3	解析等調査	直接調査費分	1	式			
4	直接経費	電子成果品作成費 国土地盤情報データベース 検定費	1	式			
	合 計						

科目別内訳 I 一般調査業務費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
B	間接調査費						
1	運搬費	資機材運搬	1	式			
2	準備費	準備及び後片付け 調査孔閉塞	1	式			
3	仮設費		1	式			
4	安全費		1	式			
5	旅費交通費		1	式			
6	施工管理費		1	式			
	合 計						

科目別内訳 II 解析等調査業務費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
D	解析等調査業務費						
1	直接人件費		1	式			
2	その他原価		1	式			
3	一般管理費等		1	式			
4	計画準備		1	式			
	合 計						

細目別内訳 I 一般調査業務費 A直接調査費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	機械ボーリング等						
	ボーリング(ノンコア)	86φ 砂・砂質土	9	m			
	ボーリング(ノンコア)	86φ シルト・粘土層	1	m			
	ボーリング(ノンコア)	66φ 砂・砂質土	15	m			
	ボーリング(ノンコア)	66φ シルト・粘土層	65	m			
	サンプルリング	デニソンサンプルリング 粘性土	2	本			
	標準貫入試験	粘性土・シルト	66	回			
	標準貫入試験	砂・砂質層	24	回			
	孔内載荷試験	普通載荷(2.5MN/m ² 以下) GL-50m以内	1	回			
	合 計						

細目別内訳 I 一般調査業務費 A直接調査費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	室内土質試験						
	物理試験 土の粒度試験(2)	ふるい分析 砂・砂質土 試料0.5kg未満	2	試料			
	物理試験 土粒子の密度試験	JISA1202	2	試料			
	物理試験 土の液性限界試験	粘土・粘性土	2	試料			
	物理試験 土の塑性限界試験	粘土・粘性土	2	試料			
	物理試験 土の含水比試験	JISA1203	2	試料			
	物理試験 土の湿潤密度試験	ノギス法	2	試料			
	力学試験 三軸圧縮試験(3)	CU試験 φ 35	1	試料			
	力学試験 土の圧密試験	粘性土(段階载荷)	1	試料			
	合 計						

細目別内訳 I 一般調査業務費 A直接調査費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	解析等調査						
	資料整理とりまとめ	ボーリング2本	1	業務			
	断面図等の作成	ボーリング2本	1	業務			
	合 計						

細目別内訳 I 一般調査業務費 A直接調査費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	直接経費						
	電子成果品作成費		1	式			
	国土地盤情報 データベース検定費	資格有り	1	式			
	合 計						

細目別内訳 I 一般調査業務費 B間接調査費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	運搬費						
	資機材運搬	1日(1日当たり1往復、 片道1時間) 3～3.5t(2.9t吊クレーン付)	1	式			
	合 計						

細目別内訳 I 一般調査業務費 B間接調査費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	準備費						
	準備及び跡片付け		1	業務			
	調査孔閉塞		2	か所			
	合 計						

細目別内訳 I 一般調査業務費 B間接調査費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	仮設費						
	仮設費(平坦地) φ116 以下	板材足場 高さ0.3m以 下	2	か所			
	合 計						

細目別内訳 I 一般調査業務費 B間接調査費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	安全費						
	環境保全仮囲い		2	か所			
	交通誘導員	1人×5日	1	式			
	合 計						

細目別内訳 I 一般調査業務費 B間接調査費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	旅費交通費						
	旅費交通費		1	式			
	合 計						

細目別内訳 I 一般調査業務費 B間接調査費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	施工管理費						
	施工管理費		1	式			
	合 計						

細目別内訳 II 解析等調査業務費 D 解析等調査業務費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接人件費						
	既存資料の収集・現地調査		1	業務			
	資料整理とりまとめ		1	業務			
	断面図等の作成		1	業務			
	総合解析とりまとめ		1	業務			
	打合せ等	着手時、中間(1回)、 納入時	1	業務			
	合 計						

細目別内訳 II 解析等調査業務費 D 解析等調査業務費

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	その他原価						
(1)	その他原価		1	式			
3	一般管理費						
(1)	一般管理費		1	式			
4	計画準備						
(1)	計画準備		1	式			
	合 計						